

理学療法関連レッスン公開中 179レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	所属・役職	講師名	公開月
理学療法関連 レッスン セミナー 形式	臨床医学	整形外科	肩甲骨骨折とSLAC wrist	兵庫医科大学 教授 兵庫医科大学 整形外科 医師	藤岡宏幸先生	2014年12月
			小児上肢骨折と骨折と外傷骨折 肘関節脱臼とモンテジヤ骨折 新鋭末梢神経損傷の治療 理学療法的基础研究Ⅰ(1) 理学療法的基础研究Ⅱ(2) 理学療法的基础研究Ⅲ(1) 理学療法的基础研究Ⅳ(2)			
	基礎分野	基礎研究	表面筋電図の基礎と臨床(1)	神奈川県立保健福祉大学 教授 博士(学術)	菅原憲一先生	2015年1月
			表面筋電図の基礎と臨床(2)			
			表面筋電図の基礎と臨床(3)			
			表面筋電図の基礎と臨床(4)			
		評価・測定	触診(触診で診るもの)-(1)	日本リハビリテーション技術教育研究機構 理事長 理学療法士	下野俊哉先生	2014年11月
			触診(触診で診るもの)-(2)			
			触診(触診で診るもの)-(3)			
			触診(触診で診るもの)-(4)			
			触診(触診で診るもの)-(5)			
			触診(触診で診るもの)-(6)			
	解剖学・生理学	立ちくらみ 起立性低血圧とは	兵庫医科大学 教授 博士(医学)	川口浩太郎先生	2015年10月	
		立ちくらみ 前庭機能検査				
	その他	Basic Life Support (一次救命処置) CPR心臓蘇生法、人工呼吸	大阪府立大学 教授 保健科学部	田中邦彦先生	2016年10月	
		Basic Life Support (一次救命処置) AEDの使用法				
	脳神経分野	脳機能基礎	脳神経学(生理学) 入門編 一般制・生理学の整理(1)	四條学園大学 准教授	雨夜勇作先生	2015年9月
脳神経学(生理学) 入門編 一般制・生理学の整理(2)						
脳神経学(生理学) 入門編 一般制・生理学の整理(3)						
脳神経学(生理学) 入門編 一般制・生理学の整理(4)						
脳卒中		脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅰ 脳卒中片麻痺とは	城西国際大学	谷内幸善先生	2017年11月	
		脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅱ 中枢神経システムとその評価				
		脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅲ 中枢神経システムに基づくアプローチ理論				
		脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅳ「身体の上台」について				
		脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅴ「座位⇄立位」アプローチの視点から考えるための視点				
		脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅵ「歩行」アプローチの視点から考えるための視点				
		摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション 嚥下の構造、機能解剖と運動学				
		摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション 姿勢と嚥下の関係				
		摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション ポジショニング				
		脳卒中最前線 脳卒中理学療法に対するマインドセット(心構え)				
脳卒中最前線 回復期につなげる急性期理学療法						
脳卒中最前線 実生活に向けた回復期理学療法						
神経筋障害		神経科学的知見を応用した脳卒中リハビリテーションの実践(1)	摂南総合病院 認知神経リハビリテーション センター 科長	奥澤博之先生	2014年9月	
	神経科学的知見を応用した脳卒中リハビリテーションの実践(2)					
ニューロバイオフィードバック	パーキンソン病の理学療法(1)	武蔵川女子大学 教授	松尾善美先生	2015年7月		
	パーキンソン病の理学療法(2)					
	パーキンソン病の理学療法(3)					
インタラクティブ・マトリクス入門(1)	奈良学園大学 教授	辻下守弘先生	2014年9月			
インタラクティブ・マトリクス入門(2)						
インタラクティブ・マトリクス入門(3)						
臨床心理	バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性 - バイオフィードバックとは	ナチュラル心療内科クリニック	竹林直紀先生	2016年4月		
	バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性 - 米国におけるBF					
	バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性 - BFの応用					
運動器分野	運動器	歩行のバイオメカニクス(1)	神奈川県立保健福祉大学 教授 博士(保健医療学)	石井慎一郎先生	2014年9月	
		歩行のバイオメカニクス(2)				
		歩行のバイオメカニクス(3)				
		歩行のバイオメカニクス(4)				
	スポーツ理学療法	リアライン・コンセプトの理論と徒手療法(1)	広島国際大学 教授 博士(学術) 株式会社GLAB 代表取締役	浦田和芳先生	2015年2月	
		リアライン・コンセプトの理論と徒手療法(2)				
		リアライン・コンセプトの理論と徒手療法(3)				
		リアライン・コンセプトの理論と徒手療法(4)				
		動作分析による評価・治療 その限界 - 特に運動器疾患から動作分析と-動作分析をしてみよう(症例3例)・症例から考える理学療法				
		動作分析による評価・治療 その限界 - 特に運動器疾患から動作分析をしてみよう(症例3例)・症例から考える理学療法				
		動作分析による評価・治療 その限界 - 特に運動器疾患から動作分析をしてみよう(症例3例)・症例から考える理学療法				
		動作分析による評価・治療 その限界 - 特に運動器疾患から動作分析をしてみよう(症例3例)・症例から考える理学療法				
		運動療法の基礎知識 可動域制限に対する運動療法				
		運動療法の基礎知識 筋力低下に対する運動療法				
	運動療法の基礎知識 持久力低下に対する運動療法・運動療法の可能性					
	疼痛管理	肩関節疾患に対するリハビリテーション 肩関節・肩甲骨・脊柱の構造と機能	大阪府立大学 教授 リハビリテーションセンター	原田宏隆先生	2017年10月	
		肩関節疾患に対するリハビリテーション 症例提示				
足部の機能解剖と評価						
変形性膝関節症に対する理学療法 診断学的リズニング	株式会社 互生会大阪府立病院 リハビリテーションセンター	佐伯訓明先生	2017年8月			
変形性膝関節症に対する理学療法 保存的理学療法のエビデンス						
変形性膝関節症に対する理学療法 保存的理学療法のエビデンス						
内部障害分野	スポート外傷の理学療法(1)	甲南女子大学 教授	伊藤浩亮先生	2014年9月		
	スポート外傷の理学療法(2)					
	スポート外傷の理学療法(3)					
	スポート外傷の理学療法(4)					
	呼吸器	痛みを軽減する臨床応用(1)	甲南女子大学 准教授	西上智彦先生	2014年10月	
		痛みを軽減する臨床応用(2)				
		痛みを軽減する臨床応用(3)				
		痛みを軽減する臨床応用(4)				
		痛みの最新知見と臨床応用(1)				
		痛みの最新知見と臨床応用(2)				
生活環境支援 分野	適用症例と評価(1)	甲南女子大学 講師 医学博士	芝寿美子先生	2014年9月		
	適用症例と評価(2)					
	適用症例と評価(3)	武蔵川女子大学 教授	松尾善美先生	2015年7月		
	適用症例と評価(4)					
	心臓リハビリテーション(1)	兵庫医科大学 教授 医学博士	森沢知之先生	2016年7月		
	心臓リハビリテーション(2)					
	内部障害理学療法評価学 心不全とは?	独立行政法人 労働者健康安全機構大阪労災病院 中央リハビリテーション部	西村真人先生	2017年8月		
	内部障害理学療法評価学 心不全の医学的情報					
	内部障害理学療法評価学 医学的情報、心電図、不整脈について	北野病院 リハビリテーション センター長 博士(リハビリテーション科学)	本田憲胤先生	2015年9月		
	内部障害理学療法評価学 心不全の身体所見					
呼吸器	慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(1)	森/宮医大 教授	金尾綱朗先生	2015年9月		
	慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(2)					
	慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(3)					
	慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(4)					
地域理学療法	外科手術前後の呼吸理学療法(1)	兵庫医科大学 教授 医学博士	玉木彰先生	2015年8月		
	外科手術前後の呼吸理学療法(2)					
	慢性閉塞性肺疾患(COPD)に対する呼吸リハビリテーション(1)					
	慢性閉塞性肺疾患(COPD)に対する呼吸リハビリテーション(2)					
介護予防	呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(1)	結核予防会 榎十字病院 呼吸ケアリハビリテーション 部長	千住秀明先生	2016年8月		
	呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(2)					
	呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(3)					
	呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(4)					
ロコモティブシンドローム	理学療法の臨床 内部障害の理学療法 呼吸理学療法(臨床編)	大阪府立大学 リハビリテーションセンター	石田文香先生	2018年2月		
	間質性肺炎の呼吸リハビリテーション 間質性肺炎の呼吸リハビリテーション					
	高齢者のケアを考える 力を合わせるということ					
	高齢者のケアを考える ケアの実践を考える					
物理療法	高齢者のフレイルと予防戦略 フレイルとサルコペニア	兵庫医科大学 教授 リハビリテーション学部	永井宏達先生	2017年2月		
	高齢者のフレイルと予防戦略 フレイルと栄養					
	高齢者のフレイルと予防戦略 フレイルと転倒・フレイルに対する介入					
	ロコモティブシンドローム 一療法の関わり(1)					
物理療法	ロコモティブシンドローム 一療法の関わり(2)	宮崎大学 医学部整形外科 リハビリテーション部 教授	帖佐悦男先生	2016年8月		
	ロコモティブシンドローム 一療法の関わり(3)					
	ロコモティブシンドローム 一療法の関わり(4)					
	電気刺激療法(1)					
物理療法	電気刺激療法(2)	兵庫医科大学 准教授 博士(保健学)	坂口顕先生	2015年8月		
	電気刺激療法(3)					
	電気刺激療法(4)					
	電気刺激療法(5)					

理学療法関連レッスン公開中 179レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	所属・役職	講師名	公開月
産業理学療法分野	産業理学療法	産業理学療法入門編	集団指導と講習会のためのプレゼン方法の進め方(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会 副会長	浅田史成先生	2014年9月
			集団指導と講習会のためのプレゼン方法の進め方(2)			
		腰痛予防編	産業理学療法(腰痛編)(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会 副会長	浅田史成先生	2015年3月
			産業理学療法(腰痛編)(2)			
			産業理学療法(腰痛編)(3)			
			産業理学療法(腰痛編)(4)			
		高齢者対策	産業理学療法～企業における高齢者対策～(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会 会長	高野賢一郎先生	2015年4月
			産業理学療法～企業における高齢者対策～(2)			
		メンタルヘルス対策	産業保健分野におけるメンタルヘルス対策	一般社団法人 産業理学療法研究会	川又肇次先生	2015年2月
			メタリックシンドロームに対する産業理学療法(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会	佐藤友則先生	2015年12月
		メタリックシンドローム	メタリックシンドロームに対する産業理学療法(2)			
			産業保健分野で活躍する理学療法士	オフィス環境改善コンサルタント 愛知医科大学運動療育センター Empowerment school SOLEIL	山内晴康先生 下和弘先生 植田裕子先生	2015年12月
		VDT作業を原因とする肩こりの予防	VDT作業を原因とする 肩こりの予防(肩こりの原因と疾患)	一般社団法人 産業理学療法研究会 会長	高野賢一郎先生	2016年2月
			VDT作業を原因とする 肩こりの予防(肩こりの予防)			
		労働衛生の3管理	労働衛生の3管理 労働衛生管理体制の概要を理解・健康管理の概要を理解	一般社団法人 産業理学療法研究会	谷直道先生	2016年6月
労働衛生の3管理 作業環境管理の概要を理解・作業管理の概要を理解						
教育・管理	教育・管理	地域包括ケアシステムとセラピストの管理者としての組織マネジメント(1)	地域包括ケアシステムとセラピストの管理者としての組織マネジメント(1)	社会医療法人社団 沼南会 沼南病院 経営管理部 リハビリテーション部 副部長	森田裕治先生	2015年10月
			地域包括ケアシステムとセラピストの管理者としての組織マネジメント(2)			
		組織マネジメント編(1)	組織マネジメント編(1)	神戸大学大学院 経営学研究科 教授 博士(経営学)	上林憲雄先生	2015年10月
			組織マネジメント編(2)			
			組織マネジメント編(3)			
			組織マネジメント編(4)			
		臨床実習教育方法論(1)	臨床実習教育方法論(1)	兵庫医科大学 教授 博士(保健学)	日高正巳先生	2014年9月
			臨床実習教育方法論(2)			
			臨床実習教育方法論(3)			
			臨床実習教育方法論(4)			
		理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(1)	理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(1)	自由が丘整形外科 事務長	山口剛先生	2015年12月
			理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(2)			
			理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(3)			
			理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(4)			
			近年の学生の特性に注目した新人教育について(1)	佐藤第一病院 リハビリテーション部 係長	藤原慶作先生	2015年12月
			近年の学生の特性に注目した新人教育について(2)			
			リハビリテーション現場におけるマネージメント これからの組織運営とビジョンの作成	株式会社 互恵会大阪府生体院 リハビリテーションセンター	森重一先生	2016年5月
			リハビリテーション現場におけるマネージメント 組織の分析・ミッション・戦略目標の作成			
			明日から実践一階層別・課題別・職能別管理運営 組織とは	医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院 リハビリテーション事業 総括	斉藤秀之先生	2016年12月
			明日から実践一階層別・課題別・職能別管理運営 階層別管理運営の実践			
			明日から実践一階層別・課題別・職能別管理運営 職能別管理運営の実践			
			リハビリテーションにおけるリスクコミュニケーション リスクとは	株式会社 互恵会大阪府生体院 リハビリテーションセンター	山元昭彦先生	2017年9月
		リハビリテーションにおけるリスクコミュニケーション リスクコミュニケーション				
		シミュレーション練習を用いたリスク管理・対策 リスクの予防と分析	医療法人大橋会 葛城病院 リハビリテーション部 理学療法課 課長	西川正一郎先生	2017年6月	
		シミュレーション練習を用いたリスク管理・対策 リハビリテーションのリスクとは?				
社会化と再社会化 再社会化のために必要な支援 ～理学療法士にできること～ 社会と再社会化の理論	エムスリードクターサポート株式会社 バリエーション推進部 リハビリテーション担当部長	大工谷新一先生	2017年12月			
社会化と再社会化 再社会化のために必要な支援 ～理学療法士にできること～ 再社会化のために必要な支援(理学療法士にできること)						
診療ガイドラインの基礎知識と活用法 エビデンス・ペーパードキュメントとは						
診療ガイドラインの基礎知識と活用法 診療ガイドラインとは	株式会社豊通オールライフ AVC THE PHYSIO STUDIO 京都大学大学院 博士後期課程	藤本修平先生	2018年5月			
診療ガイドラインの基礎知識と活用法 診療ガイドラインの活用						
法規・ビジネス	就業と組織～セラピストも知っておくべき「お金」の知識～(1)	株式会社P-tex 代表	東克哉先生	2015年11月		
	就業と組織～セラピストも知っておくべき「お金」の知識～(2)					
	就業と組織～セラピストも知っておくべき「お金」の知識～(3)					
Womens Health	骨盤底機能障害	平成30年度医療・介護同時改定について これまでの改定と今後のスケジュール	介護老人保健施設ロラウンド	森山 浩明先生	2018年3月	
		婦人科領域疾患に対するリハビリテーション～骨盤底筋機能と臓器脱について～1	大阪府生体院 リハビリテーションセンター	森本千保子先生	2017年3月	
		婦人科領域疾患に対するリハビリテーション～骨盤底筋機能と臓器脱について～2				
		ウィメンズヘルス 疾患に対する骨盤底トレーニングの基礎知識	兵庫医科大学 リハビリテーション学部	森明子先生	2017年10月	
		ウィメンズヘルス 骨盤底トレーニングを習慣化する臨床的要素				
		骨盤臓器脱の保存療法 理学療法科との連携を目標として 女性特有症状を診る注意点	株式会社 互恵会大阪府生体院 婦人科	加藤宗亮先生	2017年7月	
		骨盤臓器脱の保存療法 理学療法科との連携を目標として 骨盤臓器脱とは				
		骨盤臓器脱の保存療法 理学療法科との連携を目標として 骨盤臓器脱の保存的治療				
		老年症候群の基礎(介護予防)	日本大学 スポーツ科学部	小松泰孝先生		
		加齢(age)と運動生理学	東邦大学 医学部	室増男先生	2017年4月	
セミナー事前学習	高齢者の身体的特徴と運動療法	高齢者に対する運動療法の基礎	東京工科大学 医療保健学部	菅原仁先生	2017年4月	
		二重課題と運動療法の実践	筑波大学大学院 人間総合科学研究科	山田英先生		
		セラピストに必要な行動科学の知識(1)				
		セラピストに必要な行動科学の知識(2)				
その他	行動科学	セラピストに必要な行動科学の知識(3)				
		セラピストに必要な行動科学の知識(4)				
		セラピストに必要な行動科学の知識(5)				
		セラピストに必要な行動科学の知識(6)	奈良学園大学 教授	辻下守弘先生	2014年9月	

医学・薬学関連レッスン公開中 47レッスン

※このレッスンで使用しているコンテンツは、「IMPラーニング事務局」が所有しており、「IMPラーニング運営委員会」の協力により公開しています。

大分類	中分類	小分類	レッスン名	所属・役職	公開月	
医学・薬学関連レッスン	疾患・治療	精神・神経系	うつ病～疾患編～		2012年1月	
			うつ病～治療編～		2012年1月	
			うつ病～薬学指導・生活の工夫編～		2012年1月	
			脳梗塞～疾患編～		2015年3月	
			脳梗塞～薬物治療編～		2015年3月	
			脳梗塞～薬学・生活指導編～		2015年3月	
			認知症～疾患編～		2014年11月	
			認知症～治療編～		2014年11月	
			認知症～薬学・生活指導編～		2014年11月	
			認知症～介護編～		2014年11月	
			抗不整脈薬の留意点・薬学・生活指導		2010年6月	
			狭心症～疾患編～		2013年5月	
			狭心症～治療編～		2013年5月	
			急性心筋梗塞～疾患編～		2013年5月	
			急性心筋梗塞～治療編～		2013年5月	
		虚血性心疾患(狭心症・心筋梗塞)～薬学・生活指導編～		2013年5月		
		慢性心不全～疾患編～		2014年3月		
		慢性心不全～治療編～		2014年3月		
		慢性心不全～薬学・生活指導編～		2014年3月		
		喘息～疾患編～		2010年9月		
		喘息～治療編～		2010年9月		
		喘息～薬学・生活指導編～		2010年9月		
		COPD(慢性閉塞性肺疾患)～疾患編～		2014年6月		
		COPD(慢性閉塞性肺疾患)～治療編～		2014年6月		
		COPD(慢性閉塞性肺疾患)～薬学・生活指導編～		2014年6月		
		喘息&COPD～吸入薬の使い方の編(1)～		2014年6月		
		喘息&COPD～吸入薬の使い方の編(2)～		2014年6月		
		肝炎～疾患編～		2011年2月		
		肝炎～治療(ウイルス性肝炎)編(1)～		2017年2月		
		肝炎～治療(ウイルス性肝炎)編(2)～		2017年2月		
		痛風と高尿酸血症～疾患編～		2015年10月		
		痛風と高尿酸血症～薬物治療編～		2015年10月		
		痛風と高尿酸血症～薬学・生活指導編～		2015年10月		
		婦人科系	乳がん～疾患編～		2017年2月	
			骨粗鬆症～疾患編～		2013年10月	
			骨粗鬆症～治療編～		2013年10月	
		骨・関節・筋系	骨粗鬆症～薬学・生活指導編～		2013年10月	
			介護保険制度		2013年9月	
			在宅医療	病状と治療	患者説明用 COPD慢性閉塞性肺疾患	
		患者説明用 脳風				2007年3月
		患者説明用 尿尿のトラブル				2007年3月
		患者説明用 肥満				2007年3月
		患者説明用 不眠				2007年3月
		患者説明用 うつ病				2006年9月
		患者説明用 認知症/ワキサ				2006年9月
		患者説明用 検査各論				2007年3月
		患者説明用 ガイドラインと検査値				2007年3月

理学療法関連公開予定レッスン 2レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名	所属・役職	講師名
（セ） 理学療法 士 法 規 形 式 連 携	教育・管理	法規・ビジネス	これまでの改定の復習 平成30年度医療・介護同時改定の概要	社会医療法人 中央会 介護老人保健施設ロラウンド 訪問リハ	桑山浩明先生
			平成30年度医療・介護同時改定から考える今後のリハビリテーション職の役割		